

ボランティアサービスの修学旅行 日頃の成果が実を結ぶ自主的行動

岐阜県各務原市立緑陽中

緑陽中学校 旅行行程

6/12 学校→岐阜羽島(こだま専用臨)→小田原→鎌倉→鶴ヶ岡八幡宮から64班でコース別研究、国宝館→長谷寺→大仏、建長寺→明月院→円覚寺→東慶寺→浄智寺→寿福寺、報国寺→杉本寺→瑞泉寺→鎌倉宮→在柄天神→頼朝の墓、本覚寺→妙本寺→安養院→妙法寺→安国論寺、銭洗弁天→佐助稲荷など→東京本郷(泊)

6/13 宿舎→上野公園→64班で動物園、博物館など→昼食→都内コース別研究、証券取引所→日銀→電気通信科学館→通信総合博物館、日比谷→桜田門→霞ヶ関ビル→鉄道創設起點跡、新宿超高層街→新宿御苑→国立競技場、忠犬ハチ公→電力館→太田記念美術館→代々木公園→NHK→たばこと塩の博物館、アメヤ横丁→中央卸売市場→秋葉原電気街→交通博物館→湯島聖堂→後樂園、浅草寺→国技館→相模部屋→吉良邸跡、世界貿易センター→増上寺→東京タワー→大使館→浜離宮など→水道橋…本郷(泊)

6/14 宿舎→国会議事堂→国立劇場(歌舞伎教室・義経本本校)→東京(こだま専用臨)→名古屋→学校

【中部支局】この中学校は、鎌倉、東京への修学旅行を六十四班に分けてグループ別見学を行ってきた。日頃のボランティアサービスを旅行中にも実施、関係者から賞讃された。以下その足跡を追ってみたい。

岐阜県各務原市立緑陽中学校(木村康男校長)三百五十名は、去る六月十二日から二十三日の修学旅行を鎌倉、東京を中心に行ってきた。

この学校、昨年は伊豆の妻良で民泊に泊り、漁村調査をしたが、本年は東京本郷館に連泊し、「東京征伐四十五日間」をスローガンに、グループ学習により、学習面でも生活面でもすばらしい成果をあげた。

緑陽中学校では数年前からV.S(ボランティアサービス)活動、無言行動、五分前行動など生活指導上の目標をもち、生徒会を中心に学校をあげて努力してきた。

たとえば、V.S活動では地域の清掃、花一杯運動を推進し、土曜日は生徒がビニール袋をもち、登校途中におちっていた空き缶やゴミを拾い校門に持ちよるなど、地区の美化に努めることにも、自分達の心もみがけてきた。

そのついで重ねの上にたって、一昨年の生徒会長が「日

本一の中学校」を目標とし、その活性化をはかった。今年の三年生はその年に入学し、学校の栄光の歴史にはぐくまれた学年である。

その生徒たちが最上級生になり、学校のリーダーとして修学旅行をやりぬこうと考えた。そこで生徒で八委員会をつくり、学習面、生活面をそれぞれの目標を定め、学習のしおり、生活のしおり、コーズ別研究の三冊のしおりにまとめあげ印刷された。

そして学年への呼びかけ、隊形練習、掲示活動なども行い、学習発表会には保護者も参加し、親子ともども修学旅行で何を学べるかを理解し、万全を期することになった。

なおこの学年は入学以来、遠足その他の校外学習をそれぞれ目あてを決め、それぞれで生徒の訓練を系統的に行ってきた。一年生では集団規律の養成、二年生では班毎の自由行動を通しての訓練(名古屋で)と、宿泊をとまなう野外生活で先生の声のない訓練をし、その仕上げを修学旅行で行おうとしたのである。修学旅行出発前の木村校長の指導は次のようであった。

(1) 定型(いつもの学校生活)の場では、よく動けるので、修学旅行中の東京のグループでの行動、個人個人の行動も、定型の場と同じようにきちっと動けること。

(2) 昨年は伊豆の妻良へ行っただが、今年は、東京を中心にならねばならぬ。行っただけの土産をもって帰れるよう、東京についているいろ勉強し、たくさん課題や疑問をもつように。

(3) 緑陽中の栄光を背負ってきた学年である(前記「日」本一の中学校)を目標として、本一年に中学校生活をはじめてきたことを指す。親や教師、全校の信頼にこたえてほしい。また、自分自身の信頼にこたえられるように努力してほしい。

また、足しげがをし、車椅子でなければ行動できないなど身体の不自由なものがあるが、友情をこめ、協力してほしい。(無事車椅子で終る)

生徒の中には東京の町なかに制服制でゴミを拾うのは気が引けるものもいたが、全員が係としての責任を果たし、規律ある集団行動の



朝のあいさつ運動(緑陽中学校門で)

○添乗員レポートから
打合せに訪れたが、校内へ一歩足を踏み入れた時から「ちがう」と思った。生徒の心がまえ、あいさつの仕方、「こんにちは」「さようなら」全然知らない私にも大きな声で礼儀正しく。

一日目、新幹線車内でマナーもよ、小田原近くになると、生徒たちだけで車内で觀光光の座席座席に並んで下車を待っている。

鎌倉の拠点分散活動また、鶴ヶ岡八幡宮内のV.S活動もすばらしかった。都内本郷館二連泊であったが、館内の静かさは三百五十名が宿泊しているとは思われない。

とれるよう努力して、無事旅行を終えることができた。

本郷館の支配人を驚嘆させ、上野公園では添乗員が感心し、国会議事堂の守衛が内庭に集合した生徒の整然たる姿に賞讃の言葉をあげたのも当然のように思われる。

なお、参考までに緑陽中の教育目標を次にあげることとする。

教育目標
自他ともによりよく生きる心身ともに健全な生徒の育成
めあてをもつて学習できる生徒
無言で清掃できる生徒
ねばり強く部活動に励む生徒

部室から食堂への移動、席に着いたからの静かさ、何一つ話しかけない、「いただきます」で初めて声が出るくらい。また、遅やかな退場。何よりも館主、従業員、添乗員がびっくりにしたのは早朝の清掃。玄関、廊下、トイレ、つぎつぎ美しくなっていく。

都内の拠点分散。私も渋谷コースに参加。生徒たちのグループと離れたら、くっついてたり。彼等が地図を見ながらコースをこなしていく姿。だれひとりジョース、アイスクリームを買いに走る者がいない。ぼくたちは旅館からいただいたお茶があります、と口をそろえていう。私自身のと

がかわき、生徒のひとりから「ばいお茶をもらおう。」水道橋駅から本郷館へ歩いていこうと、途中V.S活動。ゴミを班長が用意してきたビニール袋の中に、大勢の人が歩いていって、はやくはやくといた生徒がいたが、本音だと思ふ。でも、拾っている。くっくく。

三日目は、国立劇場で歌舞伎見学。修学旅行の中で中学生の見学は珍しいことである。マナーの良さは一般の人々、他校(女子高校生)以上上の係員の話であった。

東京駅での整然とした行列。また、名古屋駅でのおかれまた、クラス長会長のやっただけで、生徒さんたちとの間に、

近修委総会開く 北条委員長再選

【関西支局】近畿中学校修学旅行委員会では、六月三日大阪市内において本年度総会を開催した。昭和六十年度事業報告ならびに決算報告の後、役員改選、委員長に前年度委員に賞讃の言葉をあげたのも当然のように思われる。

なお、参考までに緑陽中の教育目標を次にあげることとする。

教育目標
自他ともによりよく生きる心身ともに健全な生徒の育成
めあてをもつて学習できる生徒
無言で清掃できる生徒
ねばり強く部活動に励む生徒

首都東京を見て、何かを!

学校単位の貸切りで
ご利用下さい

30年の経験を生かす 50旅館 8000名収容

本郷の旅館へ

本郷旅館協同組合

〒113 東京都文京区本郷4-36-3 TEL 03-813-9381

東京コマ旅行会館は
第8回優秀防火建築表彰で
建設大臣賞を受賞いたしました。

東京でのお泊りは
安全設備を誇る当会館へ。

東京タワー、国会議事堂を間近かに望む東京の中心にあり、8階建の近代ビルで、修学旅行の皆様に、より有意義な旅行をしていただくために、清潔で低廉に、しかも最新の設備をほどこした全館和室の観光旅館です。

ホテル〈全館和室〉
東京都港区六本木1丁目7番地
TEL (03)585-1046(代表)

東京 コマ旅行会館

楽しい修学旅行を、
より安心
出来るものに

「国内旅行傷害保険」
修学旅行用をおすすめします。

東京海上火災保険株式会社

本店 東京都千代田区丸の内1-2-1 ☎03-212-6211(代表)

—修学旅行の楽しいお食事—

箱根彫刻の森美術館内
レストラン **コンポート**

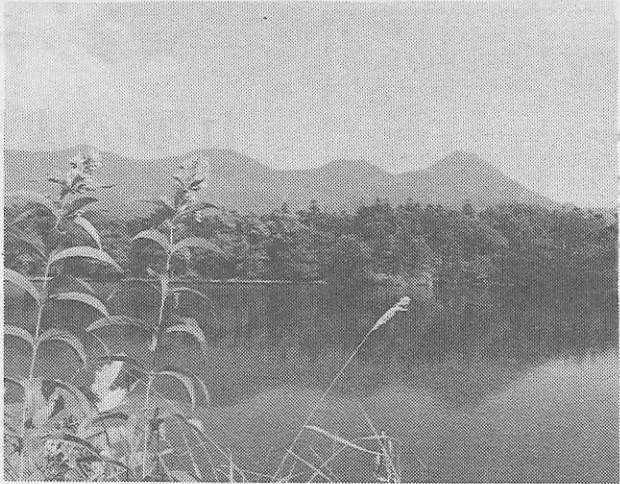
◇500名様迄、ご利用いただけます。
◇当レストランは、彫刻の森美術館内の施設ですので、入館を必要とします。

〒250-04
神奈川県足柄下郡箱根町二の平1121
☎0460(2)1141(代表)

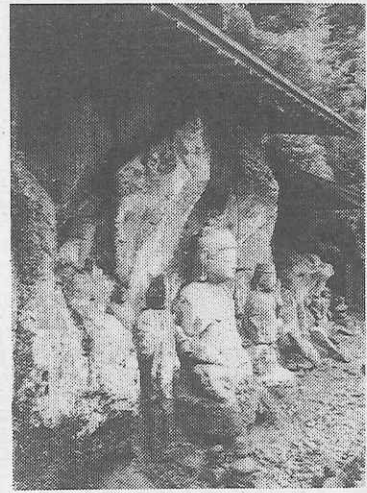
さあ夏本番の旅を

北へ南へ歴史と自然 研修旅行30周年の企画

夏の全国教職員研修旅行 修協は、七月二十五日出発
(教育研修企画主催) 助全 (佐渡ヶ島と長門の越後路)



夏の知床五湖—北海道



昔を語る石仏—九州

「大台ヶ原と大杉谷」両コースを皮切りに、北は離島コース「利尻・礼文とノシヤツブ岬」など北海道4コース、みちのく「東北四大祭」「遠野と陸中海岸」「奥の細道」など4コース、「尾瀬の探勝」「立山・黒部アルペンルートと高山・上高地」「富士登山」などの山岳コース、湖北観音の里、湖東三山と比叡、保津川下り、「京都大文字送り火」と長谷、室生、吉野」などの古寺探訪、「西九州のやまもの」「山陰一周」「四国一周」のほか、南は九州一周「沖縄本島と石垣・竹富・宮古・西表」と、北へ南へそれぞれの旅を求めて、二千名の先生方が参加して実施される。

研修旅行の「作品」募集 力作、傑作を期待

助全修協では、夏季研修旅行に各参加の皆様の写真・紀行文・詩歌などの作品を募集しています。形式は自由ですが、①氏名の住所(勤務校)②参加コース名③作品名と簡単な説明をつけてお送り下さい。

締切は九月十日、選考は写真の部、作文の部に分け、優秀作品は修学旅行新聞に掲載させていただきます。賞品の贈呈をいたします。なお、応募作品はお返しいたしませんのであらかじめご了承下さい。

(送付先) 〒100 東京都千代田区西神田二一八七番ビル内 財全国修学旅行研究協会・研修旅行係

学校行事の活性化と協働による実践的課題 (6)

垣内 利夫

(1) 基本的な考え方
(2) 創意工夫による活動の展開
(3) 自主的活動の育成と「自己教育力」の育成

「自己教育力」という用語が、脚光を浴びるようになった。昭和五十八年十一月十五日、第十三期中央教育審議会の教育内容等小委員会報告に現れたのが、おそらく最初であろう。

委員の一人である河野重男教授によると、「自己教育力」とは、主体的に学ぶ意志、態度、能力などをいう」と提言されている。その具体的な内容としては、1、学習への意欲、2、学習のしかたの学習、3、現代社会に生きる生き方

の探求—これらが含まれること。学校行事は「学校の顔」筆者は機会あるごとに、学校行事は「学校の顔」であると強調している。何となれば、学校行事はその学校の伝統を支え、よい校風を醸成する重要な場となるからである。したがって、学校行事は、これからの学校経営の重要な基盤になることを見逃してはならない。学校行事を重視しているようでは、望ましい学校経営、個性のある学校経営は不可能な時代に入っていること

を、痛感せざるを得ない。ついでに、教師の分担と協業にもつづいて協働体制を確立し、「学校の顔」といわれる学校行事の活性化を図りたいものである。

「二つの目」よしも「四つの目」「四つの目」よしも「組織の目」教師は児童生徒の変容のためには、種々創意と工夫を凝らし、努力もあるが、教師自身の体質改善という面では、わめて消極的である。今日ほど教師自身の体質改善が、求められているときはない。何れともあれ、教師の変容なくして、児童生徒の変容は望めないことを肝に銘じてい。

今日の教育は、教師一人の力ではどうにもならない窮地に追い込まれている。一人ひとりの教師が情熱を燃やし、懸命に努力することは、もちろん大切なが、他の教師と協力することなく、自分一人だけで教育しようという発想は、あがりやを捨てなければならぬ。要するに「二つの目」よしも「四つの目」「四つの目」よしも「組織の目」といふことを念頭に置き、分担と協業によって、最大の効果をあげる方策を学校ぐるみで提案していくことが切に望まれる。

(おわり)
大阪府小学校学校行事研究会
会長 菅原 誠
副会長 藤原 隆
支部長 菅原 誠
(参考文獻)
「人間性を育てる教育と実践」
(明治図書刊 昭和五十五年 垣内利夫著)

空の新时代幕開け 東京鹿児島線開設

日本の空の新しい時代の幕開け、日本航空の地方進出第一号、東京鹿児島線の新路線が、七月二十日開設される。鹿児島へは、日航機は香港便が週三回寄港しているが、全日空、東亜国内航空に加え、午前中一往復日航ジャンボ・ボーイング747が就航することになり、国内線第六の幹線都市「鹿児島」が誕生、九州への修学旅行が一層便利になる。

全日空は米本土へ

全日本空輸では、アム線開設に続いて、アメリカ本土への直行二路線を開張する。まず、ロサンゼルスへ週五

☆展覧会情報☆

日本美術名宝展
今秋東京・京都で
文化庁、東京国立博物館、京都国立博物館主催、日本テレビ放送網、読売テレビ放送、読売新聞社協力の、御在位六十年記念「日本美術名宝展」が、今秋開催される。

絶滅の大怪獣展

長島温泉
三重県長島温泉では、ナガシマスパーランドで「絶滅の大怪獣展」を開催する。アルゼンチンのラ・プラタ大学付属自然史博物館収蔵の数々の資料を展示。

日本学生会館閉館

東京本郷の日本学生会館が六月末日をもって閉館した。昭和三十四年の営業開始から二十七年、都内の大型宿舎として修学旅行者や受験生に親しまれ、多くの人々に数々の思い出を残したところであるが、十五階建のオフィスビルを旺文社が建設することになり、近く取りこわされる。

別府 さんふらわあ

修学旅行に
貸切専用外航純客船
さんふらわあ7も
ご利用ください。

育てる心は、みんな同じ。

●営業受付時間
9:00~17:00 (3月16日~11月15日)
9:30~16:00 (11月16日~3月15日)
●修学旅行料金 高校生 1,000円
中学生 700円、小学生 600円
ガイドラジオ
バス1台につき 1,000円

別府あじむ草原
アフリカンサファリ
〒872-07 大分県宇佐郡安心院町大字南畑
☎(09784) 8-2 3 3 1代

「今日」に触れ、学び、修める、モトピア体験。

興味こそ学びの原点。モータリゼーションへの興味を通して、若者のこころに語りかける有意義な修学旅行が、多くのご支持をいただいています。

エンジン教室、工場見学、実際に運転できるもの…。ゆたかな自然のなかで、触れて、確かめて、楽しみながら理解する。それがモトピアでの修学旅行です。鈴鹿サーキット、多摩テックには、そんな意義深い体験を快適なものにする施設がいろいろ。リラックスできる専用ホテルでのお食事や、キャンプ場での野外炊飯をはじめ、旅の夜を彩るファイア・ストームの解放感に、忘れ難い思い出がつかれることでしょう。

●修学旅行専用ホテル
●エンジン教室
●ファイア・ストーム
●本田製鈴鹿製作所

防火優秀施設 消防長官賞受賞

鈴鹿サーキット

〒510-02 三重県鈴鹿市稲生町7992 ☎(0593)78-1111
●名古屋または大阪より近鉄特急白子駅下車直通バス
スズカから京・奈良・伊勢・志摩へ62時間の距離。
未来と過去を結ぶ理想の修学旅行コースです。

多摩テック

〒191 東京都日野市程久保1 ☎(0425)91-0820
●京王線多摩動物公園駅下車直通バス

ご視察のお申し込み、資料ご請求は…

ホンダランド

名古屋営業所/修学旅行課:〒450 名古屋市中村区名駅3-12-12
竹生ビル ☎(052)571-7176
本社/東京営業所:〒104 東京都中央区八重洲2-6-20
ホンダ八重洲ビル ☎(03)274-5821
大阪営業所:〒530 大阪市北区芝田2-6-30
梅田清和ビル2F ☎(06)372-1526